

## 算数オンライン塾 2月18日の問題解説

---

(1) 奇数列は右から、偶数列は左から並んでいきます。  
14段目までは、 $(1+14) \times 14 \div 2 = 105$ まで並ぶので、15段目は右からだから、15段目の一番右は  $105+1=106$

(答え) 106

(2)  $n$ 番目までの和は  $(1+n) \times n \div 2$ なので、これが1000に最も近い数を考えます。

$(1+n) \times n = 2000$ から、

$n=45$ のとき  $45 \times 46 = 2070$

$n=44$ のとき  $44 \times 45 = 1980$ だから、

44段目までで  $1980 \div 2 = 990$ 個の数が並びます。

45段目は991~になるので、1000は  $1000-990=10$ 番目

奇数列だから右から10番目です。問題は左からを聞かれているので、

$45-(10-1)=36$ 番目

(答え) 45段目の左から36番目